

## 試合上の規則

区分	全国500歳大会	全県500歳大会	全県550歳大会
イニング数	7	5	5
時間制限	1時間50分 (決勝戦を除く)	大会初日・2日目 1時間30分	大会初日 1時間30分
コールドゲーム	5回以降10点差 (決勝戦を除く)	適用無し	適用無し
延長戦	8回以降 タイ・ブレイク (一死満塁 選択打順)	大会初日・2日目 ジャンケン	大会初日 ジャンケン
		大会3日目以降 6回以降タイ・ブレイク (一死満塁 選択打順)	大会2日目以降 6回以降タイ・ブレイク (一死満塁 選択打順)

※時間制限の適用は、定められた時間を超えた場合は新しいイニングに入らない。

※タイ・ブレイク適用以外の同点試合のジャンケンは打順1番からとします。

区分	全国500歳大会	全県500歳大会	全県550歳大会
投手～本塁間	16m	16m	16m
塁間	23m	23m	23m
両翼～本塁間	80m	75m	70m
中堅～本塁間	90m	85m	85m

※バッターボックス区画やベース類は一般用のものを用います。

①投手、野手にこだわらず1度ゲームを退いても、何度でも出場できます。ただし、投手がイニング途中で退いた場合、同イニングでの再登板は認められません。

区分	全国500歳大会	全県500歳大会	全県550歳大会
55歳以下	アウトカウント12	アウトカウント9	—
56歳以上	制限無し	制限無し	—
59歳以下	—	—	アウトカウント9
60歳以上	—	—	制限無し

※タイ・ブレイクに至った場合は年齢制限を除外します。

②タイ・ブレイク時の打者、走者(三大会共通事項)

打者は任意とし、走者は打者の逆順とする。次回以降は前イニング終了時からの継続打順とする。

③雨天、日没によるコールドゲーム

雨天や日没の場合、5回(全県500歳・550歳大会「以下、全県大会」は3回)以降で勝敗が確定したときはコールドゲームを適用する場合があります。ただし、雨天等により一時中断しても、時間や試合が可能な球場等に会場を変更して行う場合もあります。全県大会は、この時点で同点の場合、出場選手9人によるジャンケンで勝敗を決めます。

④その他、上記規則に特別の定めがない事項については実行委員会及び大会本部が別に定めるものとします。